

HD35EDWN/...TC – HD35EDLWN/...TC
 “防水タイプ”1、2または3温度入力無線データロガー
 (ケーブル付NTCセンサ分離型温度プローブは別売)



温度無線データロガー。IP67防水ハウジング仕様。カスタムタイプLCDを搭載(オプションタイプのみ)。データロガーは、内部メモリに測定値を保存し(入力数により42,000~68,000データ)、記録したデータを自動的に一定のインターバル、またはオン・デマンドで親機に送信します。

機種により、1、2または3個のNTC10KΩセンサ温度プローブ用M12コネクタ入力力が備えられています。

HD35EDWN/1 – HD35EDLWN/1: 1入力(68,000データ)

HD35EDWN/2 – HD35EDLWN/2: 2入力(52,000データ)

HD35EDWN/3 – HD35EDLWN/3: 3入力(42,000データ)

内蔵ブザーによる可聴信号アラーム。ソフトウェアHD35AP-S(ウェブサイトよりダウンロード可能)による設定。内蔵電池による電源供給。フランジHD35.24W(オプション)による壁面またはクランプHD2003.77/40(オプション)による径φ40mmマスト取り付け。屋外設置用の太陽放射保護遮蔽カバー(オプションX、Z)。内蔵アンテナ(※)、オプションで一体型外付アンテナ(オプションW、X)、3mケーブル付外付アンテナ(オプションY、Z)。

(※)日本向け(J)はデフォルトで一体型外付アンテナ付。

テクニカルデータ

温度	
センサ	NTC10KΩ(25℃にて)
測定範囲	-40~+105℃ (測定範囲はプローブの動作温度に制約されます。)
分解能	0.1℃
精度	±0.3℃: 測定範囲0~70℃ ±0.4℃: 上記以外の測定範囲
安定性	0.1℃/年
本体	
無線周波数	J = 915.9~929.7MHz(日本) E = 868MHz(欧州) U = 902~928MHz(米国およびカナダ) 無線周波数は設置する国によって異なります。 ご注文時要指定。
送信距離	開放空間にて: 内部アンテナで300m(E、J)/180m(U)、 外部アンテナで>500m(E、J、U) (送信距離は、障害物や悪天候により減少することがあります。)
通信インターバル	1、2、5、10、15、30秒/1、2、5、10、15、30、60分
電源供給	内蔵3.6V塩化チオニルリチウム電池(Li-SOCl ₂)、 充電不可、電池サイズ単2形、 2極Molex 5264コネクタ
電池寿命	約2年(リピータなし、測定インターバル5秒、 通信インターバル30秒にて)
動作条件	-20~+70℃/0~100%RH 結露なきこと
外形寸法	129×80×55mm(プローブと外部アンテナを除く)
重量	約250g
ハウジング材質	ポリカーボネート
保護等級	IP67

プローブ

TP35N1.□/C: 温度プローブ(ステンレスS)、
NTC10KΩセンサ(25℃にて)、測定範囲-20~+75℃、
外形寸法φ5×40mm、4極M12メスコネクタ



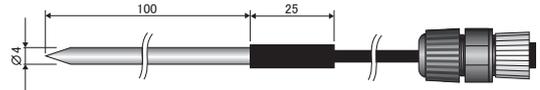
TP35N1.□/C ケーブル長: 3 = 3m, 5 = 5m, 10 = 10m

TP35N2.□/C: 温度プローブ(ステンレスS)、
NTC10KΩセンサ(25℃にて)、測定範囲0~75℃、
外形寸法φ6×50mm、二重絶縁、4極M12メスコネクタ



TP35N2.□/C ケーブル長: 3 = 3m, 5 = 5m, 10 = 10m

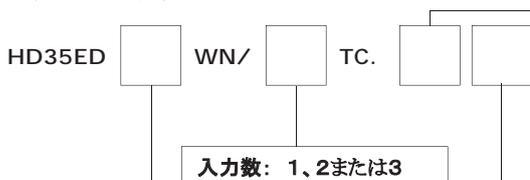
TP35N5.□/C: 温度プローブ(ステンレスS、突刺タイプ)、
NTC10KΩセンサ(25℃にて)、測定範囲-20~+105℃、
外形寸法φ4×100mm、4極M12メスコネクタ



TP35N5.□/C ケーブル長: 3 = 3m, 5 = 5m



データロガーご注文コード



無線周波数:

J = 915.9~929.7MHz(日本)
E = 868MHz(欧州)
U = 902~928MHz(米国およびカナダ)、
915~928MHz(オーストラリア)、または
921.5~928MHz(ニュージーランド)に帯域縮小可

アンテナ、太陽放射保護シールド:

W = 一体型外付アンテナ
X = 一体型外付アンテナ、シールド、クランプ
Y = 3mケーブル付外付アンテナ
Z = 3mケーブル付外付アンテナ、シールド、クランプ
(※)日本向け(J)はデフォルトで一体型外付アンテナ付

LCD:
記号なし = ディスプレーなし
L = カスタムタイプLCD